



平成 30 年度 日高北部森林管理署の流木対策【喜代次沢】



被災当時の状況



完成状況 上段 治山ダム 下段 スリット式治山ダム

◎災害の傾向と対応
 近年頻発する、局地的豪雨において、山腹崩壊に伴い発生した流木が下流に大きな被害を与えるなど、激甚化、多様化する山地災害への対応

応が喫緊の課題となつています。このため、北海道森林管理局では平成29年度より流木災害を防止するため緊急点検を実施して、早急に取組が必要な箇所を事業

平成 30 年度 十勝西部森林管理署の流木対策【久山川】



被災当時の状況



完成状況 スリット式治山ダム

を行っており、その取組について紹介します。
 ◎平成30年度の取組
 流木被害の大きかった清水町、日高町など全道で7市町1地区を選

平成 30 年度 十勝東部森林管理署の流木対策【26点沢】



被災当時の状況



完成状況 スリット式治山ダム

定し、下流への流木の流出を抑止する、流木捕捉式治山ダム(鋼製スリットダム)を設置しました。

◎今年度の取組予定

南富良野町、伊達市など6市町15地区において、流木に起因した災害の未然防止を図るため、平成30年度と同様に治山施設の設置等とあわせ、溪流に堆積し流木の発生原因となる危険木を除去することとされています。



溪流に堆積した流木(今年度に処理予定)



治山シンボルマーク

◎流木捕捉式治山ダム(鋼製スリットダム)の設置

溪流沿いに土石流等で流木化するおそれのある箇所に設置する。

流出した流木を捕捉

捕捉した流木を搬出除去する



流木を除去し次の流出に備える



山地災害防止キャンペーンについて

令和元年度山地災害防止キャンペーンは令和元年5月20日から6月30日の期間で実施しています。

山地災害防止標語

語り継ぐ 治山の役目と被災の歴史

語り継ぐ 治山の役目と被災の歴史

山地災害に備える

令和元年度 山地災害防止キャンペーン

期間 5月20日(月) - 6月30日(日)

主催 林野庁 / 都道府県 / 市町村

協賛 (一社) 日本治山治水協会